



平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社ユビテック 上場取引所 東
 コード番号 6662 URL http://www.ubiteq.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荒木 克彦
 問合せ先責任者 (役職名)グループ管理部長 (氏名)手塚 佑介 (TEL)03(5447)6731
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	1,579	△5.2	113	3.1	115	16.4	115	57.8
29年6月期第3四半期	1,665	△13.4	110	—	99	—	73	—

(注) 包括利益 30年6月期第3四半期 116百万円(36.8%) 29年6月期第3四半期 84百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	7 90	7 85
29年6月期第3四半期	5 06	5 03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第3四半期	3,641	3,236	87.6
29年6月期	3,597	3,177	86.1

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 3,190百万円 29年6月期 3,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0 00	—	3 00	3 00
30年6月期	—	0 00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	3 00	3 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,306	4.6	123	13.2	109	11.3	88	21.0	6 07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年6月期3Q	14,782,000株	29年6月期	14,742,000株
30年6月期3Q	161,200株	29年6月期	161,200株
30年6月期3Q	14,609,705株	29年6月期3Q	14,455,945株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、ESOP信託が所有する当社株式 (30年6月期3Q : 161,200株、29年6月期 : 161,200株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政策動向や地政学的リスク等の懸念材料はあるものの、企業収益や雇用情勢に改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中で、当社グループは生産効率を改善する先進の工場IoTやドライバー及び工場従業員などを対象として、バイタルセンサーを使用した安全・衛生システムなど、IoT技術を駆使した製品の展開に注力してまいりました。平成29年11月には幕張メッセで開催された「第3回 IoT/M2M展」にホシデン(株)と共同出展し、ユビテックが提供する最新のIoTソリューションを紹介したほか、12月にはIoTソリューションの拡大を目的として「IoTイノベーション室」を新設するなど、オリックスグループとも連携しながらIoTを活用したサービスの強化に向けた取り組みや体制作りを積極的に行ってまいりました。IoTソリューションについては、現在多くの引き合いをいただいております。また、前連結会計年度に引き続き原価管理の徹底、業務の効率化、コスト削減などを行い、収益構造の改善に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,579百万円(前年同四半期比5.2%減少)、営業利益は113百万円(前年同四半期比3.1%増加)、経常利益は115百万円(前年同四半期比16.4%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は新株予約権戻入益28百万円を特別利益に計上したこと等により、115百万円(前年同四半期比57.8%増加)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

IoT事業

IoT事業は、カーシェア車載機の販売は増加しましたが、上期におけるテレマティクス車載機の売上減少の影響が大きく、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は513百万円(前年同四半期比5.2%減少)、セグメント利益は82百万円(前年同四半期比20.7%減少)となりました。

製造受託事業

製造受託事業は、主力製品である紙幣鑑別センサモジュールの販売が引き続き堅調に推移し、売上高、セグメント利益とも概ね前年同四半期並みを確保しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は645百万円(前年同四半期比3.1%増加)、セグメント利益は85百万円(前年同四半期比2.3%減少)となりました。

開発受託事業

開発受託事業は、子会社のユビテックソリューションズにおいて、第2四半期に引き続き開発案件の減少や顧客の内製化の影響があったことにより、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は420百万円(前年同四半期比15.6%減少)、セグメント利益は57百万円(前年同四半期比12.9%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,641百万円となり、前連結会計年度末から43百万円増加しております。主な内容としましては、受取手形及び売掛金が68百万円、電子記録債権が26百万円増加し、製品が41百万円減少しております。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は405百万円となり、前連結会計年度末から14百万円減少しております。主な内容としましては、電子記録債務が38百万円増加し、未払金が18百万円、その他が44百万円減少しております。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は3,236百万円となり、前連結会計年度末から58百万円増加しております。主な内容としましては、新株予約権の行使による資本金及び資本剰余金の増加21百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益115百万円の計上、剰余金の配当44百万円、新株予約権の減少35百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の連結業績予想につきましては、平成29年8月10日付の平成29年6月期決算短信で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,756,840	2,739,861
受取手形及び売掛金	463,836	532,546
電子記録債権	—	26,455
有価証券	5,534	—
製品	93,315	51,838
仕掛品	14,179	21,207
原材料及び貯蔵品	53,230	58,269
繰延税金資産	3,271	5,746
その他	26,701	22,257
貸倒引当金	△408	△646
流動資産合計	3,416,501	3,457,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,857	62,857
減価償却累計額	△10,327	△13,529
建物及び構築物(純額)	52,529	49,327
工具、器具及び備品	184,737	185,476
減価償却累計額	△135,471	△147,443
工具、器具及び備品(純額)	49,265	38,033
有形固定資産合計	101,795	87,360
無形固定資産		
その他	22,175	42,602
無形固定資産合計	22,175	42,602
投資その他の資産		
繰延税金資産	5,509	4,926
その他	51,502	48,756
投資その他の資産合計	57,012	53,683
固定資産合計	180,982	183,645
資産合計	3,597,484	3,641,182

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,648	104,085
電子記録債務	110,592	149,437
未払金	35,091	16,729
未払法人税等	28,099	13,751
繰延税金負債	244	—
賞与引当金	2,662	8,816
関係会社整理損失引当金	—	4,577
その他	94,359	49,592
流動負債合計	365,698	346,990
固定負債		
株式給付引当金	25,637	31,346
退職給付に係る負債	28,526	26,729
固定負債合計	54,164	58,075
負債合計	419,862	405,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	928,831	939,597
資本剰余金	642,733	653,499
利益剰余金	1,585,063	1,656,273
自己株式	△56,676	△56,676
株主資本合計	3,099,952	3,192,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	546	—
為替換算調整勘定	△1,892	△1,826
その他の包括利益累計額合計	△1,345	△1,826
新株予約権	50,824	15,803
非支配株主持分	28,191	29,446
純資産合計	3,177,622	3,236,117
負債純資産合計	3,597,484	3,641,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,665,758	1,579,699
売上原価	1,310,430	1,240,941
売上総利益	355,328	338,757
販売費及び一般管理費	245,100	225,119
営業利益	110,228	113,637
営業外収益		
受取利息	305	298
為替差益	462	—
還付加算金	179	—
投資事業組合運用益	—	929
その他	562	1,012
営業外収益合計	1,508	2,241
営業外費用		
為替差損	—	71
株式交付費	744	156
投資事業組合運用損	10,144	—
賃貸費用	1,510	—
その他	129	147
営業外費用合計	12,529	375
経常利益	99,208	115,503
特別利益		
新株予約権戻入益	—	28,270
特別利益合計	—	28,270
特別損失		
固定資産除却損	454	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	4,577
特別損失合計	454	4,577
税金等調整前四半期純利益	98,753	139,196
法人税、住民税及び事業税	30,954	24,400
法人税等調整額	△7,215	△1,892
法人税等合計	23,738	22,508
四半期純利益	75,015	116,687
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,869	1,251
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,145	115,436

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	75,015	116,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,929	△546
為替換算調整勘定	1	69
その他の包括利益合計	9,931	△477
四半期包括利益	84,946	116,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,075	114,955
非支配株主に係る四半期包括利益	1,870	1,255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	541,310	626,245	498,202	1,665,758	—	1,665,758
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	541,310	626,245	498,202	1,665,758	—	1,665,758
セグメント利益	104,011	87,723	66,120	257,855	△147,627	110,228

(注)1. セグメント利益の調整額△147,627千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△147,627千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成30年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	513,136	645,929	420,633	1,579,699	—	1,579,699
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	513,136	645,929	420,633	1,579,699	—	1,579,699
セグメント利益	82,468	85,737	57,607	225,814	△112,176	113,637

(注)1. セグメント利益の調整額△112,176千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△112,176千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。